VOL.24

IT生活のすすめ

このコーナーでは、市民ＩＴセンターで開催する講習の予定や、パソコン用語など、皆さんに役立つＩＴ関連情報をご紹介します。

市民ITセンター ☎㊿1101

参加してみよう!!パソコン講座!

今年度も、パソコン講座を年4回募集し開催します。

第１期の申し込み受け付けが始まりました！！

詳しくは「市民ＩＴ講座」のチラシをご覧になり、お申し込みください。また、ホームページでもご覧になれます！多数のご応募、お待ちしております。

★IT講座の内容について★



■パソコン入門…初めてパソコンに触れる方のための講座です。独学で学ばれた方の再確認の場としてもご活用ください。

■ワード基礎・エクセル基礎…最近ではワード、エクセルが必須といわれる時代となりました。初めて、このソフトウエアを使用する方のための講座です。

※ただし、各講座共に申し込み条件がございます。

詳しくは、チラシでご確認ください。

★受講後の感想をお聞きしました★

・ゆっくり丁寧に教えてくださり、とても勉強になりました。（60代男性）

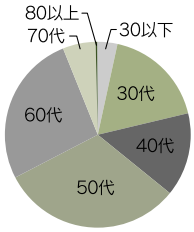
・初めてのパソコン操作でしたので、できるのか心配でしたがとても楽しかったです。また楽しみができました！（60代女性）

・今まで独学で勉強していましたが、知らないこともたくさんあって勉強になりました。（30代女性）

★受講者の年齢層★

パソコン入門では、50代～70代の方が大勢みえます。ほとんどの方が未経験で始められ、ワードやエクセルの講座を受講するまでステップアップされています。「パソコンなんて未知の世界！」とおっしゃらず、パソコンに触れてみませんか？皆さんのご応募、お待ちしております。

年齢別　受講者



昨年度は、934人の応募があり、833人の方が受講されました。

～備えあれば憂いなし～

地震防災講座

いつでもどこでも起こり得る地震の脅威

いつ起きてもおかしくないといわれている東海地震、また、今年3月の能登半島地震や4月15日の三重県での地震のように地震はある日突然発生します。地震に対する備えはしていますか？

そこで今回から地震防災講座と題し、地震に関する基礎的な知識や地震対策について紹介していきます。

世界で発生する地震の約1割が日本で発生しており、マグニチュード6以上の大地震については、なんと世界の約2割にも達します。地球はプレートと呼ばれる固い岩石の層で覆われており、そのプレートの境界付近では、プレートの運動により地震が多く発生します。日本には、そのプレートが4枚も集まっているのです。日本では、地震の”安全地域“はなく、どこでも大規模な地震が起こり得るのです。

そのことをあらためて認識させられたのが、今年3月25日に発生した能登半島地震でした。この地震は、過去４００年間、マグニチュード7以上の地震が発生していない空白域で起きた地震でした。

大規模地震は、いつでも起こり得ます。地震が発生したときに、その被害を最小限に抑えるためには、一人一人が地震に対する危機意識を持ち、日ごろから備えておくことが大切です。



総務課 防災係
内線224